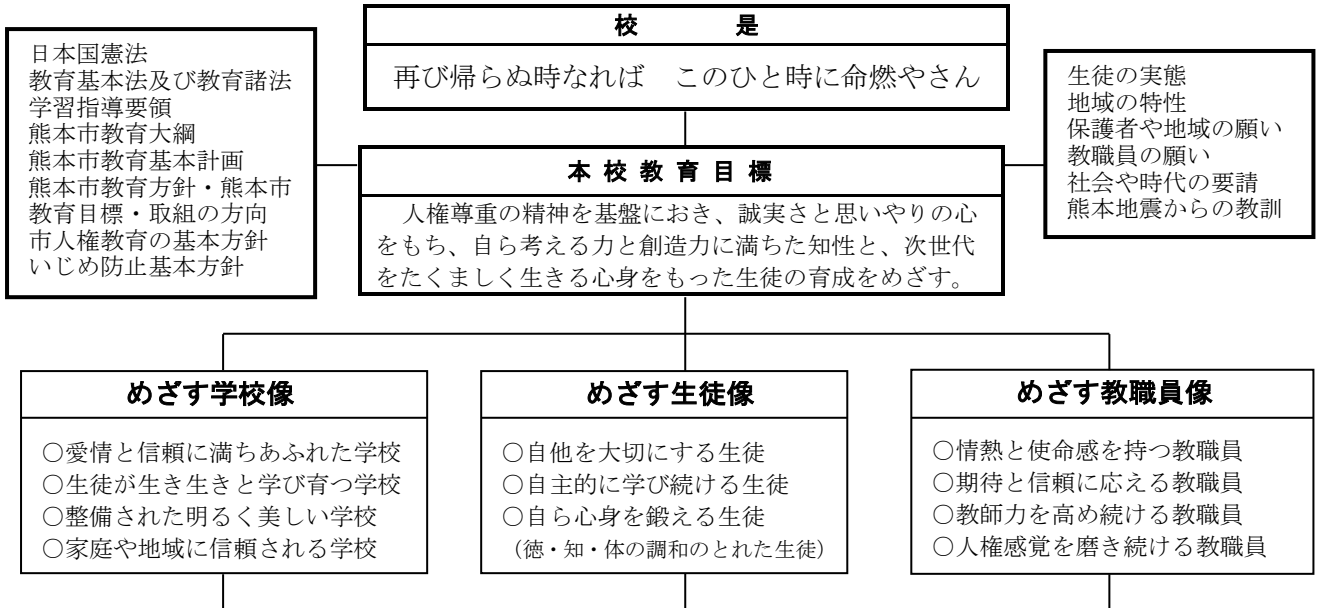


平成30年度 教育目標と経営の基本構想

熊本市立五霊中学校



| 本年度の努力目標と実践事項 | | |
|--|---|--|
| 1 思いやりと正義を貫く心を持つ生徒の育成(仁・義・善) (平成30年度 生徒行動目標) | 2 確かな学力を身につけ、真実を 探求する生徒の育成(真) | 3 安全な教育環境を整備し、健や かな体を持つ生徒の育成(美) |
| 生徒一人一人が輝く学校生活の実現をめざして | | |
| (1) 教育活動全体を通じた心の教育(人権教育)の推進 ・生徒行動目標を中心に据えた教育活動の推進 ・五霊中いじめ防止基本方針に基づいた取組の充実 ・地区別人権教育研修会を中心とした職員研修の充実 (2) 道徳教育の充実 ・道徳の教科化に向けた研究推進と授業改善 ・道徳授業の地域・保護者への公開 (3) 自己有用感の醸成 ・生徒会活動充実のための支援 ・生徒が自ら考え実行に移す場の設定 (4) 特別支援教育の充実 ・インクルーシブ教育の視点に立った特別支援教育の推進 ・校内支援委員会の充実 ・校内研修の充実 (5) 生徒指導の徹底 ・いじめを見逃さない人権感覚を備えた教職員集団の育成 ・「考えさせる指導」から、自律へ向かう生徒の育成 ・植木地区学警連との連携充実 | (1) 習得型授業の充実 ・確実な学習の振り返り推進 ・基礎基本定着ための小テスト実施の工夫 (2) 探究型授業の充実 ・「主体的・対話的で深い学び」を取り入れた授業研究推進 ・課題追究能力、表現力、コミュニケーション能力の育成 ・学習文化発表会の確保と充実 (3) ICTを活用した授業の充実 ・ICT関連機器の整備 ・研究授業での積極的活用 ・情報モラル教育の充実 (4) 図書館機能の充実と読書推進 ・読書環境の整備 ・「読み聞かせ」の定期的実施 ・学習支援センターとしての役割強化 (5) 母校・郷土からの学び ・スクールプライドの育成 ・地域の歴史や文化を学び、継承する態度の育成 ・学校と地域の発展に寄与する意欲の向上 | (1) 安全対策の見直しと推進 ・熊本地震の教訓を生かした防災教育計画の策定と実践 ・地域関係諸団体との連携強化 ・自転車通学の安全指導徹底 ・通学路危険箇所の点検と改善 (2) 登校支援・学習支援の充実 ・学習支援体制の充実 ・保護者来校相談体制の充実 ・関係諸機関との一層の連携(S・C・S・S・Wの効果的活用) (3) 教員が子どもと向き合うための体制整備 ・市指針に基づいた部活動体制の見直し ・「働き方改革」を常に意識し、教職員の負担軽減と意識改革 (4) より良い教育環境の整備 ・校内環境緑化の推進 ・教育掲示の充実 ・校内での適切なエアコン運用 (5) 体力向上と健康意識の高揚 ・保健体育の授業の充実 ・外遊び推進のための工夫 |